

## トルコ・シリア地震支援のお願い ※5/30まで

2023年2月6日にトルコ南東部のシリアとの国境付近を震源とするマグニチュード7.5以上の地震が2度発生し、甚大な被害が出ています。特に被害の大きいトルコのハタイ県、カフラマンマラシュ県を中心に、隣接する比較的物理的被害が軽度のアダナ県、メルシン県を復興支援活動の中継点としながら、現地の地域教会が支援活動を開始していますが、被害が大きいために飽和状態で心身ともに疲弊している状態にあります。また今後の活動も長期化することが予想されます。

5月18日より約10日間、スタッフの諸藤を派遣し、アジアンアクセスジャパンを通してトルコのアダナ県、メルシン県、ハタイ県の3つの被災地を中心に5つの教会を訪問し現地

で活動をしているスタッフや教会牧師ボランティアメンバーの方々の必要に応じて”励ましと心のケア”的に活動します。この働きのためにお祈りください。

また、この活動のための寄付金（目標額100万円）を募集します。集まった寄付金は、現地滞在費用（約30万円）に用いさせていただくと共に残りは全額現地への支援金として責任をもってお届けします。皆様のお祈りとお支えをどうぞよろしくお願ひいたします。

また、現地までの交通費や現地での活動はアジアンアクセスジャパン様のご支援をいただきます。同行する方々のためにもお祈りください。

◆ゆうちょ銀行／①振込口座【記号】17420 【番号】81598531  
②振替口座01720-5-169579

◆三菱UFJ銀行／福岡支店普通預金  
③【店番】652 【口座番号】 2613361

※①～③のいずれかを選択してください。

※口座名義人は「NPO法人 九州キリスト災害支援センター」です。

◆クレジットカードによる寄付も可能です。九キ災HP・SNSをご確認ください。

指定献金・寄付金の旨を通信欄にご記入いただくかメールにてお知らせいただきますようお願いします。

[kyusyuchristdrc@gmail.com](mailto:kyusyuchristdrc@gmail.com)

### 振込口座【NPO法人 九州キリスト災害支援センター】

- ・ゆうちょ銀行／【記号】17420 【番号】81598531
- ・ゆうちょ銀行 振替口座／01720-5-169579  
※振込手数料が無料となる払込用紙をお送りしますので、本部事務局までご連絡ください。
- ・三菱東京UFJ銀行／福岡支店  
【普通預金】店番 652 口座番号 2613361

※ご送金の際には、九キ災本部事務局までメールか電話でご連絡先をお知らせください。領収書等を後日お送り致します。

### 宮崎支部事務局(霧島キリスト教会内)

住所 :〒880-0032 宮崎市霧島 2-20  
E-mail : 9kisaimiyazaki@gmail.com  
HP : <http://miyazaki9ki.html.xdomain.jp/>

## 九州キリスト災害支援センター 本部事務局

〒814-0155 福岡県福岡市城南区東油山6-15-9 (油山シャロームチャペル内)

TEL:092-873-6235 / FAX:092-873-6232  
E-mail:kyusyuchristdrc@gmail.com



キリストにあってひとつ

# NEWS LETTER



## 卷頭言 「『忘れないでくれ』を胸に」

～あらゆる祈りと願いによって、どんなときにも御靈によって祈りなさい～  
エペソ人への手紙 第6章 18節

東日本大震災から2年が経過した2013年にボランティアで東北を訪れ、宿泊したホテルで一人の高齢の男性と会いました。九州からボランティアで来た旨を伝えると、ハグをされ部屋に通されました。地元の建設会社の方々の部屋だったのです。詳細は書ききれませんが、みなさんが当時のことを話してください、涙ながらに「忘れないでくれ。」と言われたことを思い出します。

熊本地震から7年が経ちました。災害の傷や、辛かったことなど忘れる方がよいことがたくさんあります。しかし、私たちは祈ることを忘れてはいけないのだと思います。震災後九キ災が発足し、その後の災害を通して育まれたネットワークに友情が加えられ、素晴らしい祈りの仲間が与えられました。皆様の絶えない祈りによって今もなお、この働きが続けられていることに喜びと感謝しかありません。

九キ災はこれからも、様々なかたちで祈りを届け続けたいと願っています。続いてのお祈りとご支援をよろしくお願ひいたします。

本部長 市來 雅伸

# 本部活動報告

皆さまのお祈り、ご支援を心から感謝いたします！

## 1月～リトリート・ビジョンミーティング～

一年の歩みを振り返り、これからのことについて話し合い、祈る時をもちました。みなさまのお祈りを感謝いたします。



リトリート・ビジョンミーティング

## 2月～西南学院高校チャペル講話～

災害支援をとおして、神様の働きがなされていることをお話ししました。



防災サミット

## 2月～防災サミット～

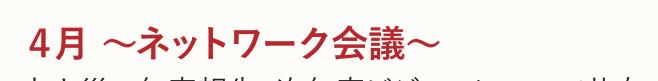
九州各県のネットワークの友情を深めるために福岡県に集い、交わりの時をもちました。今後の災害支援において、とても意味のある集まりとなりました。YouTubeの報告もぜひご覧ください。



防災サミット

## 3月～海外との支援協力会議～

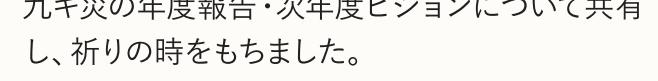
タッチインターナショナル（シンガポール）とこれまで以上の連携のためのミーティングを行いました。大規模災害発生時には、海外からの支援が不可欠です。これからの連携のためにもお祈りください。



海外との支援協力会議

## 3月～四キ災セミナー～

香川県で開催された四国キリスト災害支援会の防災セミナーに理事長の横田が講師として参加しました。四国のネットワークのためにお祈りください。



四キ災セミナー

# 熊本活動報告

12月／2回 住民さん20名、スタッフ9名、  
特別参加 アスリートチャーチ

1月／2回 住民さん22名、スタッフ13名

2月／3回 住民さん36名、スタッフ19名

3月／3回 住民さん25名、スタッフ18名



クリスマス

## 12月／クリスマスフレーム作り

クリスマスソングを歌い、健康体操で体を温めた後に、ドライフラワーを使った世界で一つのクリスマスフレームを作り、みんなでクリスマスをお祝いしました。クリスマスの温かみを感じるひとときとなりました。



Merry Christmas

## 12月／スポーツDE健康体操

木山座では全国でスポーツミニストリーをしているアスリートチャーチの皆さんのがゲストとして参加くださいました。スポーツを通して体を大切にし、さらに自分のことをもっと大切にすることが、健康に長生きする秘訣だと教えてくださいました。

## 1月／まり作り

木目込のまり作りに「難しいなー」と言いながらもワイワイ賑やかな雰囲気の中で作り上げていました。

## 2月／花飾り作り

この季節にしか咲かない花をドライフラワーにして、思い思いに飾り付けをしました。それぞれ繊細で個性的な作品になりました。

## 3月／JSU Book Club「われ弱ければ」

日本G&M文化財団の“みんなでJSU Book Club”を活用して、江戸末期～大正時代にかけて活躍した益城町出身の矢嶋揖子物語「われ弱ければ」を一緒に聴きました。男尊女卑の時代の中で強く生きていく女性から多くの学びと気づきが与えられ、それぞれの受け取った言葉を分かち合いました。



JSU Book Clubを活用

益城町コミュニティ支援は皆様の7年間にわたるご支援の実として、2つの教会が主体となり益城町災害公営住宅団地、公民館と2つの教会の4カ所を拠点に活動を続けています。災害を風化させないことも大切な活動であり、地域教会と地域が互いに支え合う関係が今後も継続していくようにお祈りとご支援をよろしくお願ひいたします。

## 2月・3月／きなっせ防災カフェ

### ～地震を経験した私たちにできること～

熊本地震から7年を迎えた。桜が咲く頃には熊本地震が起こった当時のことを思い起こさせられます。防災についてみんなで考える取り組みを始めています。地域や教会の防災について、九キ災の防災士がファシリテーターとなって意見を出し合える場を目指しています。

「地震が起こったことは決して良くはなかったですが、起らなければこうしてみんなとも会うこともなかった」と参加した誰もが口にしました。「7年経って初めて地震当時のことを話せた。これまで話そうとすると手が震えて話せなかったのに、今日は震えることなく話せました!」と涙と一緒に流し、みんなで喜びました。

南海トラフ地震に備えて、それが熊本地震で経験した苦労した事や次に活かしたい事を次の世代に伝える為の“言葉”を一緒に考え、分かち合いました。

スタッフの自家焙煎珈琲を片手に、地域教会のボランティアの方の手作りお菓子を食べながら、これからも“ともだち”として共に取り組む活動となっています。



きなっせ防災カフェ

